

## 豊二校だより

## 学校アンケート特別号

令和4（2022）年2月2日 No. 14

吹田市立豊津第二小学校

吹田市江坂町2丁目5番1号

Tel.6386-0861 FAX6386-8743

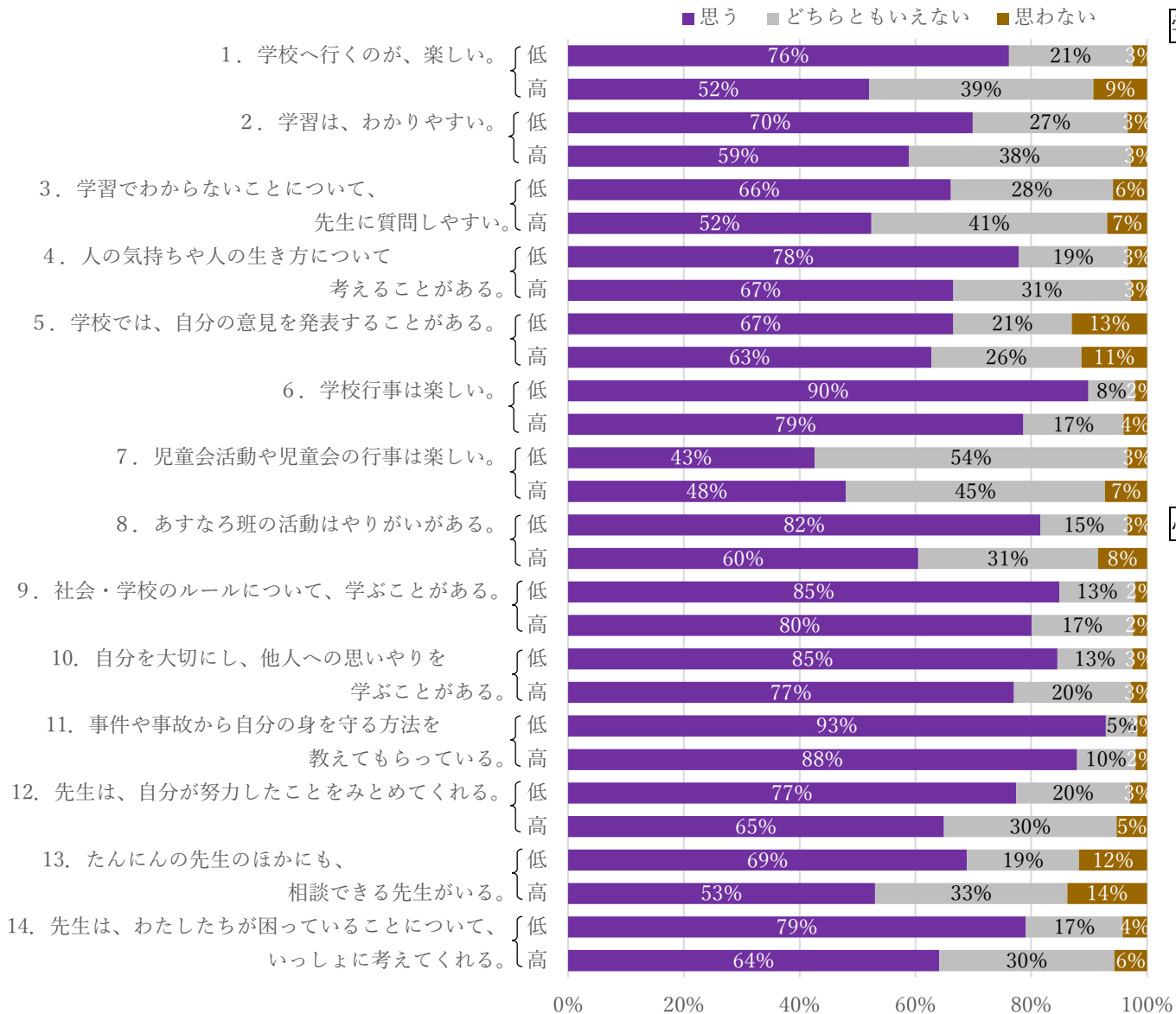
<http://www2.suita.ed.jp/school/es/16-toyo2/>

## 学校アンケートのご報告

令和3年12月に実施の学校教育に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果をまとめましたのでお知らせいたします。

## ●児童アンケートについて

児童アンケートでは、質問項目に対して「思う」「どちらともいえない」「思わない」の3項目から選ぶ形で回答していただきました。全項目低学年と高学年とで分けて結果をまとめました。



## 授業に関わること（関連項目 2,3,5）

- ・低学年・高学年ともに、授業に関わる3項目の質問に対して「思う」と回答した割合は昨年度より増えています。高学年では、「学習でわからないことについて、先生に質問しやすい。」という項目が昨年度よりは増えましたが、依然として低い結果になっています。
- ・本校は研究テーマに「自ら考え、表現し伝え合う子どもの育成」を掲げ、国語の授業研究を行っています。特に自分の考えを書いて表現できるように物語文指導に重点をおいています。その結果、低・高学年ともに「学校では、自分の意見を発表することがある」の肯定的回答が増えていることにもつながっていると考えます。児童が自分の考えを持ち、仲間と伝え合う中で課題を解決する経験を積み重ね、「わかりやすい」「伝え合いたい」と感じる授業となるよう取り組んでいきます。今後も継続して、伝え合うことの喜びや達成感を得られる授業展開を行いながら、児童の「わかりたい」という気持ちに寄り添い、「わからない」と言える雰囲気づくりや、互いを認め合い深め合える集団づくりに努めていきます。

## 学校生活を通して（関連項目 1,6,7,8）

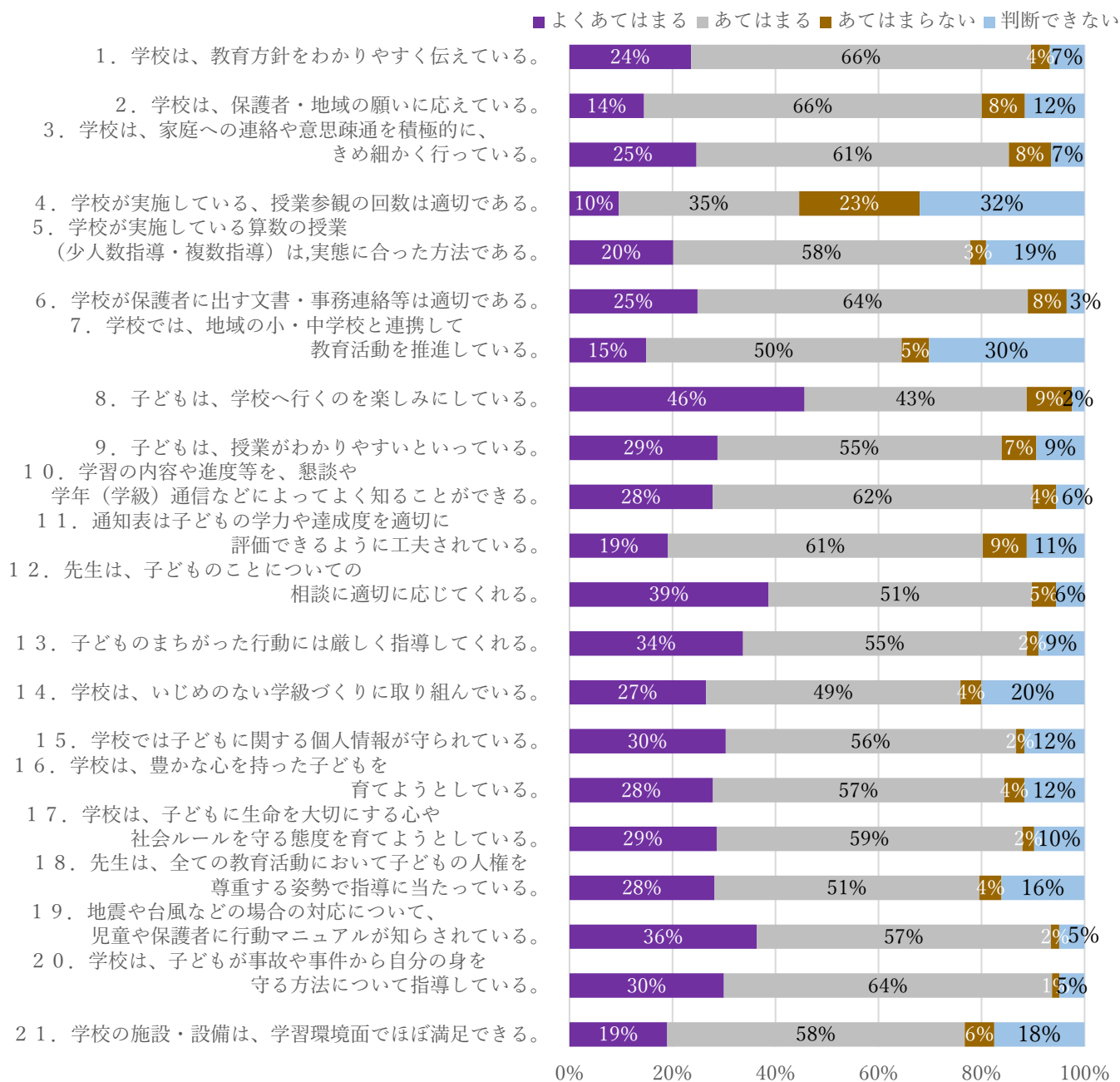
- ・「学校に行くのが楽しい」と回答した児童の割合には、高学年で減少が見られます。
- ・「学校行事は楽しい」と回答した児童は、低学年では昨年度とほぼ同じ、高学年では増加しています。宿泊行事や運動会、音楽会は規模を縮小してですが、実施できたことが関係していると思われます。
- ・児童会やあすなる活動に関する項目の肯定的回答は低学年では減少しています。本校の大きな特色である異学年交流がコロナ禍の影響で縮小・中止となった行事もありました。楽しさ、やりがいなどを感ぜられる行事が少なかったことの影響が大きく出ていると考えます。高学年では、わずかに増加がみられました。引き続き、できる範囲での交流を行える活動内容づくりを目指し、友達や異学年と一緒に活動する楽しさや、達成感を感じながら、他者と積極的に関わることができる児童の育成に努めていきます。

## 心の育成について～道徳心・安全・自己肯定感～（関連項目 4,9,10,11,12,13,14）

- ・高学年では、「心の育成について」の多項目において、「どちらともいえない」と回答した児童の割合が増えています。長引くコロナ禍において、マスクをしてお互いの表情もわかりにくい状態が続いているため、児童の中に漠然とした不安感が出ているのではないかと考えられます。しかし、「担任の先生のほかにも相談できる先生がいる」と回答した高学年児童が初めて5割を超えており、不安感を教職員に相談しようとしている児童が増えていることもわかります。今後も、児童を取り巻く環境に配慮し、児童に寄り添いながら、心の育成に努めていきます。
- ・低学年では、「人の気持ちを考えることがある」と回答した児童と、「学校のルールについて、勉強することがある」と回答した児童が増えています。反面、「担任の先生のほかにも相談できる先生がいる」には、低学年では否定的な回答が増えています。今後も、担任だけでなく、学校全体で児童を見守り、児童の声に耳を傾けて安心できる環境づくりに取り組んでいきます。

## ●保護者アンケートについて

保護者アンケートでは、質問項目に対して「よくあてはまる」「あてはまる」「あてはまらない」「判断できない」の4項目から選ぶ形で回答いただき、以下のような結果になりました。



### 学校と家庭とのコミュニケーションについて（関連項目 1～11）

- 「教育方針」や「家庭への連絡・意思疎通」等の情報共有や発信については、高い評価をいただきました。今後も保護者の方とコミュニケーションが図れるよう努めていきます。
- コロナ禍において多くの学校行事を実施することができず、子どもたちの学習の様子を観ていただくことができたのは2学期終了時点で「体育参観」のみとなっております。今後、感染状況を鑑みながら、保護者の方に参観いただける行事等が実施できるよう検討を進めています。
- 「学校へ行くのを楽しみにしている」の評価は高く、子どもたちにとっての学校生活の重要性を再

認識する結果となりました。また「授業のわかりやすさ」についても高い評価でした。学習活動や形態に関する制限はありますが、子どもたちが「わかる楽しさ」・「学ぶ楽しさ」を感じられる授業の工夫に引き続き取り組んでいきます。

### 心の育成について（関連項目 12～18）

- すべての項目において、高い肯定的な評価をいただきました。
- 肯定的評価が高かった項目は、「先生は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる」「子どものまちがった行動には厳しく指導してくれる」「学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている」でした。一方で、「学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる」「先生は、全ての教育活動において子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている」の項目は、昨年度よりわずかに肯定的評価が下がっていました。これまでの子どもとの関わりや日々の生活指導の積み重ね、道徳教育等の成果により、子ども、保護者の方との信頼関係を深められている結果が表れている一方で、いじめ予防授業や人権教育の更なる充実が求められていると捉えています。今後も引き続き、子どもたち一人ひとりの人権を守りながら双方向の交流を大切に、心身ともに成長できる学校づくりに取り組んでいきます。

### 施設・安全について（関連項目 19～21）

- 毎年年度初めに「台風・大雨・地震発生時の措置について（保存版）」を配付し、ご家庭に周知していますが、併せてメール配信や文書を活用し、安全に関する情報発信を行ってまいります。
- 「子どもたちへの安全指導」について高い肯定的な評価をいただきました。今後もさまざまな場面で児童が身を守る行動を取れるよう引き続き指導してまいります。
- コロナ禍の影響により、外部講師による安全指導（防犯教室、交通安全教室等）を例年通り実施することができませんでしたが、警察より貸し出された視聴覚教材を活用しながら安全等について繰り返し指導することに努めました。避難訓練では、不審者対応訓練、火災と地震を組み合わせた訓練を実施しました。
- 今年度は特別教室（図書室・理科室・音楽室・図工室）に空調が設置され、2学期より使用開始となり、学習環境が整備されました。

### 記述による主なご意見

- |          |       |       |        |
|----------|-------|-------|--------|
| 学校行事について | ・参観懇談 | ・体育参観 | ・音楽会   |
| 学級経営について | ・授業   | ・指導   |        |
| 学校運営について | ・欠席連絡 | ・家庭連絡 | ・ICT関連 |
|          |       |       | ・学校設備  |
|          |       |       | ・安全面   |
|          |       |       | など     |

### まとめ

毎年行っている学校アンケートは、その結果を考察し、明日からの教育活動に活かすことに大きな意味を持っています。回答いただいた皆様の声を大切にしながら、「子どもたちのために」を第一に考え、取り組みを進めていきます。

学校の状況や教育に関する情報は、できる限りお伝えする機会を持ちたいと考えています。学校・学年日より、学校のホームページやブログなどを活用しながら日々の子どもたちの様子、学校の取り組みについてもお伝えしていきたいと考えておりますので、ぜひご覧ください。

今回の学校アンケートでは、保護者の方から491通（児童数配付・回収率98.7%）の回答をいただきました。ありがとうございました。

記述でいただいたご意見も、今後の学校教育に活かしていきます。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。